

2024 年 1 月 16 日

## ジャガーTCS レーシング、フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 開幕戦メキシコシティで表彰台、ダブルポイント獲得



- 2024 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の開幕戦メキシコシティ E-Prix でダブルポイントを獲得
- ニック・キャンディは、ジャガーTCS レーシングでのデビューレースにおいて 3 位表彰台とファステストラップを獲得
- ミッチ・エバンスは、5 位入賞でフィニッシュ
- ジャガーTCS レーシングは、開幕戦を終えチーム・ランキング 2 位で好発進
- 第 2 戦、第 3 戦は、2024 年 1 月 26 日、27 日(現地時間)にサウジアラビアのディルイヤーで開催

**2024 年 1 月 13 日 メキシコ・メキシコシティ発:** ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 の開幕戦メキシコシティ E-Prix において、ジャガーTCS レーシングは、ニック・キャンディがデビュー戦を 3 位表彰台とファステストラップ獲得という結果を残しました。また、チームメイトのミッチ・エバンスは 5 位でフィニッシュし、重要なポイントをもたらしました。



クオリファイセッションでは、ミッチ・エバンスが 1 分 13 秒 103 のファステストラップを記録するなど、ジャガーTCS レーシングの両ドライバーがデュエルのセミファイナルに進出しました。しかし、フリープラクティス 1 での手続き違反により両ドライバーに 1 グリッド降格のペナルティが課されたため、決勝レースのスターティンググリッドは、ニック・キャシディは 4 位、ミッチ・エバンスは 5 位となります。

決勝レースがスタートすると、オープニングラップでニック・キャシディとミッチ・エバンスは、パスカル・ウェーレン(タグ・ホイヤー・ポルシェ・フォーミュラ E チーム)、セバスチャン・ブエミ(エンヴィジョン・レーシング)、マキシミリアン・ギュンター(マセラティ MSG レーシング)に続くポジションにつきます。ポジション争いをしていた両ドライバーは、ニック・キャシディが最初のアタックモードを使った後 4 位に浮上、ミッチ・エバンスもアタックモードで 5 位になります。

10 周目にセーフティカーが導入されたため、2 周が追加されることになりました。レース再開後、ニック・キャシディはギュンターがアタックモードに入ったタイミングで 3 位に浮上し、37 週のレースの最後までポジションをキープしながらファステストラップも記録しました。一方でミッチ・エバンスは 2 度目のアタックモードを使い 5 位をキープし、レースの半分以上を占める 23 周も後続ドライバーを抑え、そのまま 5 位でフィニッシュし、チームに重要なポイントをもたらしました。

セバスチャン・ブエミが 2 位でフィニッシュしたことで、JAGUAR パワートレイン搭載車 4 台のうち 3 台がトップ 5 入りを果たし、開幕戦において JAGUAR「I-TYPE 6」の好調ぶりをアピールしました。

ジャガーTCS レーシングは、チーム・ランキングにおいて 26 ポイントを獲得し、トップとわずか 2 ポイント差で 2 位につけています。

#### ジャガーTCS レーシングのチーム・プリンシパル、ジェームズ・パークレーのコメント:

「2024 年シーズンは、実に力強いスタートを切ることができました。ニックもミッチもクオリファイセッションでデュエル準決勝まで勝ち進み、決勝に向けていいポジションを獲得しました。ニックがジャガーTCS レーシングでの初レースで表彰台を獲得したことは、彼にとってもチームにとっても素晴らしい成果といえます。ミッチも今日は、レースの大半で後続のジャン・エリック・ベルニュを抑えこみ見事なディフェンスを披露してくれました。2 週間後のディルイエー E-Prix は、今シーズン最初のダブルヘッダーです。いい結果を期待しています。」

#### ジャガーTCS レーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:

「まずはニックとチームに初表彰台おめでとうと伝えたいです。今日のレースは体力的に非常に厳しく、ドライブするのも容易なことではありませんでしたが、シーズン最初のレースを 5 位で終え、しっかりとポイントを獲得できたことは非常にポジティブにとらえています。」

#### ジャガーTCS レーシングドライバー、ニック・キャシディ(#37)のコメント:

「素晴らしいシーズンのスタートを切ることができ、本当にうれしいです。ジャガーTCS レーシングでの初めてのレースで、表彰台を獲得できたことは大きな成果です。昨年はこちらメキシコシティで 9 位でしたが、



それより 1 つでも上にと感じていただければ最高の気分です。ディルイーヤに向けてまだまだやるべきことはありますが、挑戦し続けていきます。」

次は 2024 年 1 月 26 日、27 日に開催される ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 第 2 戦、第 3 戦、ダブルヘッダーとなるサウジアラビアでのディルイーヤ E-Prix に挑みます。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 1 月 14 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

PR social channels:

- JAGUAR ウェブサイト: <https://www.jaguar.co.jp/index.html>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>, @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>

## エディターズ・ノート

### ジャガーTCS レーシングについて

JAGUAR は 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

2023 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権では、ジャガーTCS レーシングはフォーミュラ E でチーム最大のポイント獲得となる 292 ポイントを獲得し、準優勝に輝きました。

ミッチ・エバンスは、2023 年のドライバーズ・ランキングで、フォーミュラ E における自己最多となる 197 ポイントを獲得して、ランキング 3 位でシーズンを締めくくりました。2024 年も、チームのために引き続きレースに参戦します。ニック・キャッシュは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の 2024 年シーズンからチームのドライバー・ラインアップに加わりました。

2023 年シーズンでは、すべてのチームが世界初のネットゼロレースカーである Gen3 カーでレースを行いました。ジャガーTCS レーシングは、2024 年も「Jaguar I-TYPE 6」でレースに参戦します。

フォーミュラ E は、電動レースカーのコンセプトだけでなく、開催地の選択においてモータースポーツの世界でユニークなシリーズとなっています。2024 年のチャンピオンシップは、メキシコシティ、ディルイーヤ、



モナコを含む世界の主要都市の中心部にある既存のサーキットや仮設のストリートサーキットで開催され、東京や上海などの新たな会場も追加されます。シーズン最終戦の週末は、ロンドンでダブルヘッダーのレースが開催されます。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。JAGUAR は、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランドローバー (JLR) のフルバッテリー電気自動車 (BEV) のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、JLR のグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、JAGUAR はハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げる JAGUAR にとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ (Race to Road)、そして市販車からレースへ (Road to Race) と相互に役立てることができ、それが JAGUAR が情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCS レーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを 使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、<https://media.jaguarracing.com/>をご覧ください。

### Tata Consultancy Services (TCS)について

TCS は、55 年以上にわたって数多くの世界最大規模のビジネスをデジタルに変革してきた、IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションを提供する企業です。JLR の長年にわたる戦略的テクニカルパートナーである TCS は、新しいテクノロジーを活用して、レースチームの電動化を促進し、レースで勝利して、より持続可能な未来を構築する活動をサポートしています。TCS はより良い未来の構築に取り組み、サーキットで得たノウハウを活用して、モビリティ・エコシステムを変革しています。タタ・グループの一員である TCS は、世界中に 60 万 8,000 人を超えるコンサルタントを擁しています。